

令和7年度

学生募集要項 入学案内

推	WEB出願エントリー	令和6年12月17日(火)～令和7年1月6日(月)
	出願書類受付期間	令和7年1月6日(月)～令和7年1月9日(木)
	適性検査(数学)・面接検査	令和7年1月18日(土)
	選抜結果の通知(内定)	令和7年1月24日(金)
	入学確約書提出期限	令和7年1月31日(金)
薦	追試験(適性検査(数学)・面接検査)	令和7年2月1日(土)
	追試験(選抜結果の通知(内定))	令和7年2月4日(火)
	追試験(入学確約書提出期限)	令和7年2月12日(水)
学 力	WEB出願エントリー	令和7年1月10日(金)～令和7年1月21日(火)
	出願書類受付期間	令和7年1月21日(火)～令和7年1月24日(金)
	学力検査	令和7年2月9日(日)
	追試験(学力検査)	令和7年2月23日(日)
合格者発表	令和7年2月18日(火)	
合格者発表(追試験(学力検査))	令和7年2月27日(木)	
入学手続	令和7年3月5日(水)	

*今後、新型コロナウイルス感染症等の影響により、学生募集要項の内容に変更が生じる場合がありますので、随時、本校ホームページの「入試情報」をご確認願います

独立行政法人 国立高等専門学校機構

久留米工業高等専門学校

目 次

【募集要項】

- I 募集人員1
- II 選抜の方法1

推薦による選抜

- 1 出願資格1
- 2 WEB 出願エントリー及び出願手続2
- 3 個人情報 の取扱い3
- 4 選抜方法4
- 5 適性検査（数学）及び面接検査の日時及び検査場4
- 6 選抜結果の通知（内定通知等）4
- 7 入学確約書の提出4
- 8 追試験の実施4
- 9 合格内定されなかった者の取扱い5
- 10 合格者の発表5
- 11 入学手続5

学力検査による選抜

- 1 出願資格6
 - 2 WEB 出願エントリー及び出願手続6
 - 3 個人情報 の取扱い7
 - 4 選抜方法8
 - 5 学力検査の日時及び検査場8
 - 6 追試験の実施8
 - 7 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について9
 - 8 合格者の発表10
 - 9 入学手続10
- III 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して11
 - IV 受験上の注意事項12
 - V 学力検査による選抜を受験した者の入試成績の開示について14

【WEB 出願について】15

【WEB 出願事前確認書、様式見本(調査書・推薦書)】16

【入学案内】20

令和7年度 学生募集要項

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

本校が求める人物像は、次のとおりです。

- ① 技術者になる意欲をもっている人
- ② 理数系の基礎学力が身についている人
- ③ 自立心があり、社会的ルールを守って行動できる人
- ④ 他の人と対話を通して相互理解を深めようとする人

I 募集人員

学 科 名	募 集 人 員	うち推薦による募集人員
機 械 工 学 科	40名	8名程度
電 気 電 子 工 学 科	40名	8名程度
制 御 情 報 工 学 科	40名	8名程度
生 物 応 用 化 学 科	40名	8名程度
材 料 シ ス テ ム 工 学 科	40名	8名程度

II 選抜の方法

入学者の選抜は、**推薦**によるものと**学力検査**によるものの二つの方法で行います。

推 薦 に よ る 選 抜

1. 出願資格

令和7年3月に中学校卒業見込みの者、義務教育学校を卒業見込みの者、中等教育学校前期課程修了見込みの者又は文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者で、次の要件を満たし、第1志望学科について、学校長が責任をもって推薦できる者としてします。

- (1) 合格した場合は、必ず入学する者
- (2) 合格内定されなかった場合でも、学力検査による選抜を受験する者
- (3) 中学校若しくは中等教育学校前期課程における第2学年と第3学年、又は義務教育学校の最終2学年の9教科の評定（5段階評価）の総計が77以上の者
- (4) 理数系科目への適性を有する者
- (5) その学科を志望する動機、理由が明確、適切である者
- (6) 人物が優れている者

2. WEB 出願エントリー及び出願手続

出願手続は、出願サイトで行う「WEB 出願エントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。詳細は、下記(1)～(2)をご参照ください。

(1) WEB 出願エントリー及び出願書類受付期間

① WEB 出願エントリー

令和6年12月17日（火） ～ 令和7年1月6日（月）

本校ホームページから「入試情報」のページにアクセスし、本冊子「WEB 出願について」（15 ページ）や本校ホームページの「WEB 出願使い方ガイド」を参考に、エントリーを行い、入学検定料 16,500 円及び手数料等を納付してください。

② 出願書類受付期間

期 間： 令和7年1月6日（月） ～

令和7年1月9日（木）17時まで（必着）

* 郵送（簡易書留）のみとします。

（やむを得ず持参する場合は、事前にご相談願います。）

* 受付期限を過ぎたものは、一切受け付けません。

郵 送 先： 〒830-8555 久留米市小森野一丁目1番1号
--

久留米工業高等専門学校 学生課教務係

- ③ WEB 出願エントリー完了後、次の表のすべての書類を整え、在籍学校長を通じて、本校学生課教務係へ郵送してください。出願書類は、必ず WEB 出願サイトマイページから出力される「宛名票」を貼り付けた封筒（角2号）に入れ、提出してください。（複数の受験者がいる中学校は、「宛名票」を同封の上、1つの封筒にまとめて送付してください。）

出 願 書 類	摘 要
1 写 真 票	WEB 出願サイトマイページから印刷し、「写真票」のみ切り取って、提出してください。 なお、写真については、出願前3か月以内に撮影した、上半身・脱帽・正面向き（縦4cm×横3cm）のものをアップロードしてください。
2 調 査 書	本校所定の様式に在籍学校長が作成したもの。 (第3学年の記録は、令和6年12月末現在で記入してください。)
3 推 薦 書	本校所定の様式に在籍学校長が作成したもの。
4 推薦選抜志望調書	本校所定の様式を使用し、志願者本人が自筆で作成したもの。

※2、3及び4の各様式は、本校ホームページ(<https://www.kurume-nct.ac.jp>)の「入試情報」のページよりダウンロードし、A4縦書きで印刷したものを使用してください。

(2) 出願に関する注意事項

- ・出願にあたり、「WEB 出願について」（15 ページ）を必ず確認してください。
- ・受験票は、入学検定料お支払い後、WEB 出願サイトマイページから印刷可能です。
- ・必要書類を提出し、出願が完了すると、提出書類受領メールが届きます。令和7年1月10日（金）を過ぎても提出書類受領メールが届かない場合は、本校学生課教務係にお問い合わせください。

3. 個人情報の取扱い

入学志願者から提出された出願書類に記載されている情報やWEB 出願エントリーで入力した情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の業務として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料の免除または徴収猶予に係る申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

注 意 事 項

1. 出願書類に不備があるものは受け付けません。また、WEB 出願エントリーで入力した内容や出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
2. 出願書類提出後は、志望学科及びその他記載事項の変更は認めません。
3. 受理した出願書類及び出願書類を受理した後の検定料は返還しません。
納付された検定料の返還請求ができるのは、次の場合になります。
 - ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合
 - ・ 検定料を重複で納付した場合上記の場合は、本校学生課教務係へ連絡願います。

4. 選抜方法

調査書等提出された書類及び適性検査（数学）・面接検査をもとに、総合的に判定します。

5. 適性検査（数学）及び面接検査の日時及び検査場

期 日	検 査 場	集合時刻	検 査 時 間	
令和 7 年 1 月 1 8 日 (土)	久留米工業高等 専門学校	9 時 5 0 分	適性検査 (数学)	10 時 15 分～ 11 時
			面接検査	12 時～ (個人面接)

※適性検査（数学）は、マークシート方式ではありません。

6. 選抜結果の通知（内定通知等）

選抜結果の通知は、在籍（出身）学校長及び本人宛に、**令和 7 年 1 月 2 4 日（金）**に発送します。（電話等による問い合わせには応じません。）

7. 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた者は、**令和 7 年 1 月 3 1 日（金）**までに「入学確約書」を必ず提出してください。

8. 追試験の実施

所定の期間に出願手を完了させた者のうち、**令和 7 年 1 月 1 8 日（土）**に実施する推薦による選抜を受験できなかった場合の対応として、以下に該当する者は、**令和 7 年 2 月 1 日（土）**に追試験を実施します。

ア 学校保健安全法施行規則（昭和 33 年文部省令第 18 号。）第十八条に定める感染

症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
イ その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、
追試験の受験を申請した者で、本校がその申請を認めた者

・例) 月経随伴症状等の体調不良など

※上記については、在籍(出身)中学校等の長による証明書を必要とします。

ただし、医療機関による証明でも可能です。

※該当する場合は、令和7年1月18日(土)10時までに本校学生課教務係に電話
連絡し、速やかに本校所定の「追試験受験申請書」を提出してください。

※追試験受験者の選抜結果の通知は、在籍(出身)学校長及び本人宛に、**令和7年2
月4日(火)**に発送します。

※追試験により合格内定通知を受けた者は、**令和7年2月12日(水)**までに、「入
学確約書」を必ず提出してください。

9. 合格内定されなかった者の取扱い

「推薦による選抜」は、第1志望だけで査定します。合格内定されなかった場合、
「学力検査による選抜」志願者として取り扱いますので、「推薦による選抜」のWEB出
願エントリーの際に、志望学科名を第2・第3志望まで入力してください。また、学
力検査場も選択してください。「学力検査による選抜」志願者として取り扱う場合は、
改めてWEB出願エントリー及び出願書類(検定料の納入を含む。)の提出は必要あり
ません。

なお、受験票は、「学力検査による選抜」においても同じものを使用しますので、
紛失しないようにしてください。

※「学力検査による選抜」を最寄り地受験制度の利用を希望する場合は、9ページを
参照してください。

10. 合格者の発表

令和7年2月18日(火)10時に、合格者の受験番号を本校内に掲示し、合格者
に対しては、合格通知書を発送します。(電話等による問い合わせには応じません。)

本校ホームページ(<https://www.kurume-nct.ac.jp>)には、11時ごろ合格者の受
験番号を発表します。

11. 入学手続

合格者は、**令和7年3月5日(水)**に、入学に要する諸手続を行いますので、保
護者同伴の上、出校してください。また、入学料については、**令和7年3月4日(火)**
までに納付してください。

なお、当日入学手続を行わない者は、入学を許可しません。

学力検査による選抜

1. 出願資格

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者
- (2) 義務教育学校を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者
- (3) 中等教育学校前期課程を修了した者又は令和7年3月修了見込みの者
- (4) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(学校教育法施行規則第95条)

2. WEB 出願エントリー及び出願手続

出願手続は、出願サイトで行う「WEB 出願エントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。詳細は、下記(1)～(2)をご参照ください。

- (1) WEB 出願エントリー及び出願書類受付期間

① WEB 出願エントリー

令和7年1月10日(金) ～ 令和7年1月21日(火)

本校ホームページから「入試情報」のページにアクセスし、本冊子「WEB 出願について」(15 ページ)や本校ホームページの「WEB 出願使い方ガイド」を参考に、エントリーを行い、入学検定料 16,500 円及び手数料等を納付してください。

② 出願書類受付期間

期 間 : 令和7年1月21日(火) ～

令和7年1月24日(金) 17時まで(必着)

*郵送(簡易書留)のみとします。

(やむを得ず持参する場合は、事前にご相談願います。)

*受付期限を過ぎたものは、一切受け付けません。

郵 送 先 : 〒830-8555 久留米市小森野一丁目1番1号

久留米工業高等専門学校 学生課教務係

- ③ WEB 出願エントリー完了後、次の表のすべての書類を整え、在籍学校長を通じて、本校学生課教務係へ郵送してください。出願書類は、必ず WEB 出願サイトマイページから出力される「宛名票」を貼り付けた封筒(角2号)に入れ、提出してください。(複数の受験者がいる中学校は、「宛名票」を同封の上、1つの封筒にまとめて送付してください。)

出願書類	摘要
1 写真票	WEB 出願サイトマイページから印刷し、「写真票」のみ切り取って、提出してください。 なお、写真については、出願前3か月以内に撮影した、上半身・脱帽・正面向き（縦4cm×横3cm）のものをアップロードしてください。
2 調査書	本校所定の様式に在籍(出身)学校長が作成したもの。
3 出願承諾書	現在、高等学校又は中等教育学校後期課程に在学中の者は、当該学校長の出願承諾書（任意様式）を提出してください。

※2の様式は、本校ホームページ (<https://www.kurume-nct.ac.jp>) の「入試情報」のページよりダウンロードし、A4縦書きで印刷したものを使用してください。

(2) 出願に関する注意事項

- ・出願にあたり、「WEB 出願について」（15 ページ）を必ず確認してください。
- ・受験票は、入学検定料お支払い後、WEB 出願サイトマイページから印刷可能です。受験当日に必ず持参してください。
- ・必要書類を提出し、出願が完了すると、提出書類受領メールが届きます。令和7年1月27日（月）を過ぎても提出書類受領メールが届かない場合は、本校学生課教務係にお問い合わせください。

3. 個人情報の取扱い

入学志願者から提出された出願書類に記載されている情報や WEB 出願エントリーで入力した情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の業務として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料の免除または徴収猶予に係る申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

注 意 事 項

1. 出願書類に不備があるものは受け付けません。また、WEB 出願エントリーで入力した内容や出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
2. 出願書類提出後は、志望学科及びその他記載事項の変更は認めません。
3. 受理した出願書類及び出願書類を受理した後の検定料は返還しません。納付された検定料の返還請求ができるのは、次の場合になります。
 - ・検定料を納付したが出願しなかった場合
 - ・検定料を重複で納付した場合
上記の場合は、本校学生課教務係へ連絡願います。

4. 選抜方法

学力検査、在籍(出身)中学校長から提出された調査書及び志望順位をもとに総合的に判定します。

なお、配点は、次のとおりです。

理科	英語	数学	国語	社会	調査書	合計
100点×1.5	100点	100点×1.5	100点	100点	135点	735点

※調査書の配点は、各学年9教科の評定(5段階評価)の合計135点満点とします。

5. 学力検査の日時及び検査場

期 日	教 科	時 間	検 査 場
令和7年 2月 9日(日)	理 科	9時30分～10時20分	久留米工業高等 専門学校
	英 語	10時40分～11時30分	
	数 学	11時50分～12時40分	
	国 語	13時30分～14時20分	
	社 会	14時40分～15時30分	

注 意 事 項

1. 全ての教科でマークシート方式による解答方法となります。解答用紙の記入には黒鉛筆(HB)を使用してください。(シャープペンシルは使用不可)
2. 受験場の下見は令和7年2月8日(土)14時から16時までです。
ただし、建物内には入れません。
3. 学力検査当日は、8時30分以降8時55分までに指定された検査場の検査室に集合してください。

6. 追試験の実施

所定の期間に出願手続を完了させた者のうち、令和7年2月9日(日)に実施する学力検査による選抜を受験できなかった場合の対応として、以下に該当する者は、令和7年2月23日(日)に追試験を実施します。

- ア 学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号。)第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
- イ その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本校がその申請を認めた者
 - ・例) 月経随伴症状等の体調不良など

※上記については、在籍(出身)中学校等の長による証明書を必要とします。

ただし、医療機関による証明でも可能です。

※該当する場合は、令和7年2月9日（日）10時までに本校学生課教務係に電話連絡し、速やかに本校所定の「追試験受験申請書」を提出してください。

※学力検査の追試験受験者への合格発表は、令和7年2月27日（木）10時に、合格者の受験番号を本校内に掲示し、合格者に対しては、合格通知書を発送します。

7. 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。志願者は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの『入学者選抜学力検査会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する志願者は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします。

【事前相談問い合わせ先】

窓 口：久留米工業高等専門学校学生課教務係

電 話：0942-35-9315・9316

MA I L：Q.kyoumu@ON.kurume-nct.ac.jp

相談期間：令和6年11月1日（金）～令和7年1月23日（木）

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先（機構ホームページ）

各会場の受け入れ状況を随時更新します。

： <https://www.kosen-k.go.jp/exam/moyori>



（機構ホームページ）

※「推薦による選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談締切後については、やむを得ない場合を除き原則受け付けません。

最寄り地等受験制度の利用を希望する場合、同制度の利用を許可されている場合は、Web出願画面で受験地の選択時に「最寄り地等」を選択して出願手続きを完了してください。

また、機構ホームページの「会場一覧」を参照して入学願書や受験票・写真票に、最寄り地等受験を許可された検査会場の「会場番号、会場略称」を記載してください。

8. 合格者の発表

令和7年2月18日(火)10時に、合格者の受験番号を本校内に掲示し、合格者に対しては、合格通知書を発送します。(電話等による問い合わせには応じません。)

本校ホームページ (<https://www.kurume-nct.ac.jp>) に、11時ごろ合格者の受験番号を発表します。

なお、入学手続後に欠員が生じた場合は、追加合格者を出すことがあります。

9. 入学手続

合格者は、令和7年3月5日(水)に、入学に要する諸手続を行いますので、保護者同伴の上、出校してください。また、入学料については、令和7年3月4日(火)までに納付してください。

なお、当日入学手続を行わない者は、入学を許可しません。

Ⅲ 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

久留米工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに久留米高専学生課教務係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、出願書類提出期限の一か月前にあたる令和6年12月24日を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても入試担当窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

相談窓口(担当係名)学生課教務係(電話番号) 0942-35-9315・9316

(FAX)0942-35-9319 (MAIL)Q.kyoumu@ON.kurume-nct.ac.jp

IV 受験上の注意事項

1. 推薦による選抜

- (1) 検査は、久留米工業高等専門学校で行いますので、受験者は、検査当日9時50分までに指定された場所に集合してください。
- (2) 遅刻による検査室への入室限度時刻は検査開始後20分とします。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、検査開始後20分以上遅刻した者は、必ず検査場の本部に申し出てください。
- (3) 検査時間中の退室は、用便又は発病等やむを得ない場合を除き、認めません。
- (4) 受験票を紛失した場合は、検査場で仮受験票の発行を申し出てください。
- (5) 適性検査（数学）の際、受験票は必ず机の上に置いてください。
- (6) 適性検査（数学）の受験中は、黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。）・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計（時計機能だけのもの）以外のものは、使用してはいけません。下敷・定規・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙等の補助具・携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末・電子辞書・ICレコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。
- (7) 昼食は各自で用意してください。昼食は検査室でとり、ゴミは各自持ち帰ってください。
- (8) 上履きを持参する必要はありません。

2. 学力検査による選抜

- (1) 検査は、久留米会場（久留米工業高等専門学校）又は最寄り地検査場（全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場）で行います。久留米会場の受験者は、検査当日8時55分までに指定された検査室に集合してください。最寄り地検査場の受験者は、その検査場で検査を実施する高専の指示に従ってください。
- (2) 遅刻による検査室への入室限度時刻は検査開始後20分とします。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、検査開始後20分以上遅刻した者は、必ず検査場の本部に申し出てください。
- (3) 検査時間中の退室は、用便又は発病等やむを得ない場合を除き、認めません。
- (4) 受験票を紛失した場合は、検査場で仮受験票の発行を申し出てください。
- (5) 受験票は、必ず机の上に置いてください。
- (6) 受験中は、黒鉛筆（HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものやシャープペンシルは不可。）・消しゴム・鉛筆削り・時計（時計機能だけのもの）以外のものは、使用してはいけません。下敷・定規・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙

等の補助具・携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末・電子辞書・ICレコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていることが不正行為となる場合があります。

- (7) 昼食は各自で用意してください。昼食は検査室でとり、ゴミは各自持ち帰ってください。
- (8) 上履きを持参する必要はありません。

3. 災害救助法適用地域における災害で被害を受けた受験者への検定料免除

本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上（床上浸水を含む。）の被害を受けた場合または、学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡（行方不明を含む。）した場合に検定料が免除される場合がありますので、該当すると思われる場合は、検定料の納付を行う前に本校学生課教務係にお問い合わせください。

(担当係名)学生課教務係（電話番号）0942-35-9315・9316

(MAIL)Q.kyoumu@ON.kurume-nct.ac.jp

V 学力検査による選抜を受験した者の入試成績の開示について

学力検査による選抜の受験者が希望する場合、次のように入試成績の開示を行います。

なお、推薦による選抜は、この制度による開示の対象となりませんので、注意してください。

1. 申請者

学力検査による選抜の受験者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)

2. 開示内容

- (1) 学力検査の科目別得点
- (2) 総得点 (学力検査の得点と調査書の内申点の合計点)
- (3) 合格順位
- (4) 各学科における合格最低点

3. 申請期間

令和7年3月5日(水)から4月25日(金)まで。(4月25日(金)消印有効)

4. 申請に必要な書類

- ① 久留米工業高等専門学校入試成績開示申請書
- ② 本校受験票
- ③ 返信用封筒 (長形3号の封筒に、本人の郵便番号・住所 (入学願書に記載されている住所に限ります。)・氏名を明記の上、簡易書留料金の切手460円分を貼ること。)

(注) 入試成績開示申請書は、本校ホームページ

(<https://www.kurume-nct.ac.jp>) から入手することができます。

5. 申請方法

申請は、上記4の書類の提出を、本校学生課教務係の窓口(土・日、祝日を除く。)で直接行うか又は郵送により行ってください。(4月25日(金)消印有効)

6. 開示の方法

本校所定の様式により、申請の際に提出された返信用封筒を使用し、郵送により開示します。(発送は準備が整い次第行います。)

7. 郵送先、問い合わせ先

〒830-8555 久留米市小森野一丁目1番1号

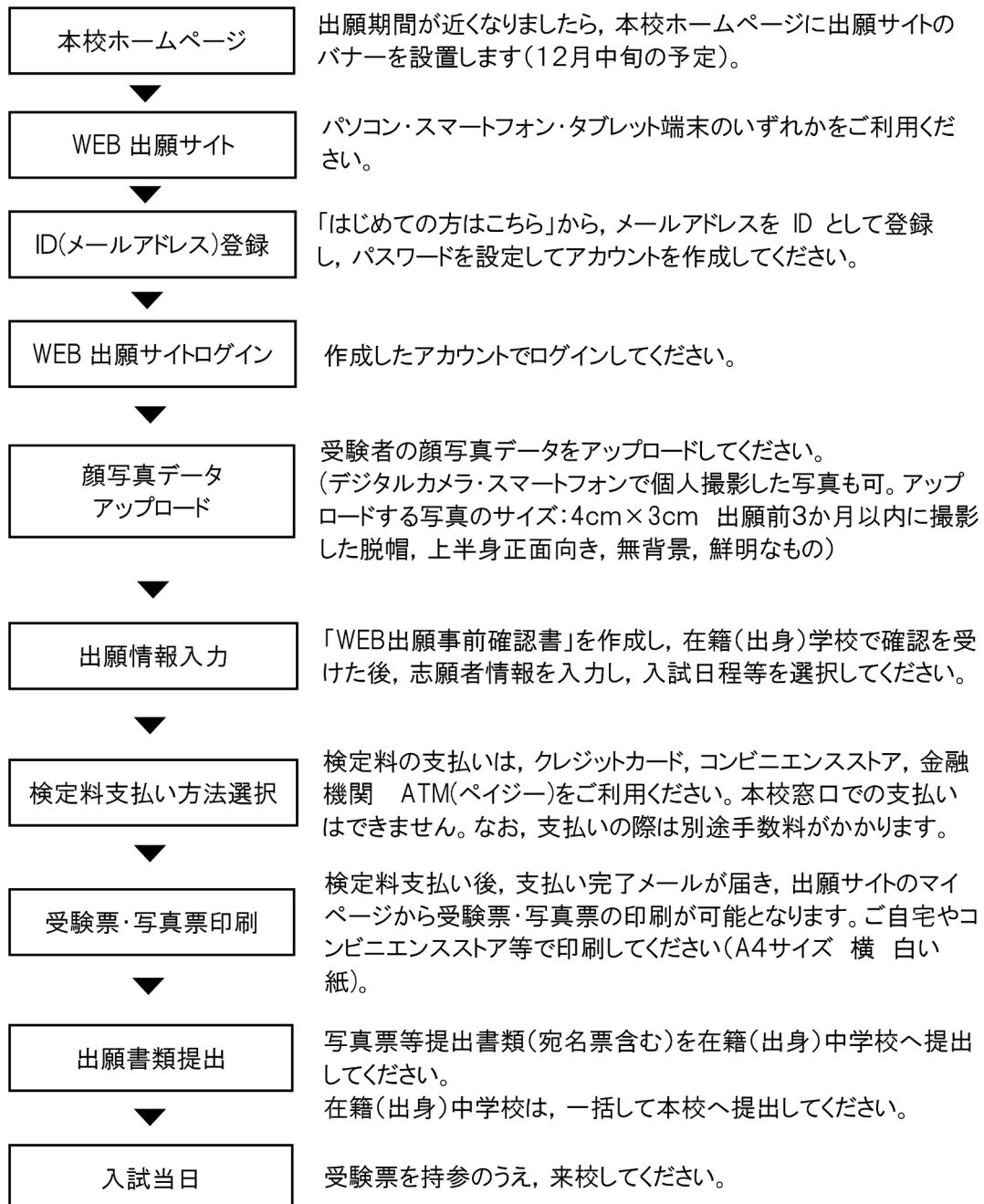
久留米工業高等専門学校 学生課 教務係

電話 0942-35-9315・9316

WEB出願について

全ての選抜でWEB出願を行います。パソコン、スマートフォン、タブレット端末から出願サイトにアクセスし、志願者情報の入力・検定料の支払い方法の選択等をWEB上で行った後、写真票・個人調査書等の必要書類の到着をもって出願完了となります。手続きの流れは以下のとおりです。

《手続きの流れ》



WEB 出願事前確認書

志願者は以下、出願情報を記入の上、在籍(出身)学校で確認を受けた後、WEB 出願サイトの入力を行ってください。

出 願 情 報				
出願区分	推薦による選抜 ・ 学力検査による選抜			
志願者氏名(漢字)		第一志望学科		※志望学科はそれぞれ異なる学科を選択してください。第二志望以降が無い場合、WEB 出願サイト入力時に「志望学科なし」と選択してください。
志願者氏名(カナ)		第二志望学科		
外字(旧字)の有無	あり ・ なし	第三志望学科		
生年月日 (例:2009年4月18日)		学力選抜受験地		
郵便番号(自宅)		※学力選抜の最寄り地等受験会場を希望する場合は、事前に相談が必要となり、受け入れ可となった場合にのみ記載(入力)可能です。		
都道府県(自宅)		保護者氏名(漢字)		
市区町村(自宅)		保護者氏名(カナ)		
町名・番地(自宅)		郵便番号(保護者)		
建物名・部屋番号(自宅)		都道府県(保護者)		
電話番号		市区町村(保護者)		
在籍(出身)学校		町名・番地(保護者)		
在籍卒業区分	卒業見込 ・ 卒業(既卒) ・ その他	建物名・部屋番号(保護者)		
卒業(見込)年月 (例:2025.03)		緊急連絡先		
在籍卒業区分が「その他」の場合、詳細を記載		上記の緊急連絡先名 (例:父の携帯電話)		
		志願者から見た保護者氏名の方との続柄 (例:父、母、祖父母等)		



独立行政法人国立高等専門学校機構
久留米工業高等専門学校

様式見本(調査書表面)

令和7年度 久留米工業高等専門学校入学志願者

調 査 書

受験番号											
志願者	ふりがな					性別	生年月日		年 月 日		
	氏名						卒業年月	年 月 卒業 卒業見込			
学習の記録	教科 評定	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	技術 家庭	外国語	評定 合計
	第3学年										
	第2学年										
	第1学年										

※以下の枠内は推薦選抜受験生のみ記入

特別活動の記録		特別活動以外の諸活動の記録及び特徴
学級活動		※学校内外でのロボットコンテスト等創造的 活動の成績、数検等の各種資格
生徒会活動		
学校行事		
その他の特記事項		

見本

この調査書の記載事項に誤りのないことを証明します。 令和 年 月 日 学 校 名 所 在 地 校長氏名	学校の電話番号
	記載責任者氏名
	職印

注 裏面の「調査書の記入について」を参照のうえ記入してください。

様式見本(調査書裏面)

調査書の記入について

- 1 生年月日・卒業年月は西暦で記入してください。
- 2 学習の記録の評定の欄には、指導要録から転記してください。
- 3 特別活動の記録の欄には、学級活動、生徒会活動、学校行事の活動状況について記入してください。
- 4 特別活動以外の諸活動の記録及び特徴の欄には、学校内外での創造的活動の成績、数検等の各種資格等について特記すべき事項を記入してください。
- 5 枠内は推薦選抜受験者のみ記入願います。(学力専願の場合は未記入)

見 本

様式見本(推薦書)

受験番号

推 薦 書

令和 年 月 日

久留米工業高等専門学校長 殿

学 校 名

学校長氏名

職印

次の者は、下記の推薦理由により、久留米工業高等専門学校 学科 への入学
が適当と認められるので、推薦いたします。

ふりがな

氏 名

生年月日 年 月 日生

推 薦 理 由 (抽象的でなく具体的な事実に基づいて記載してください。)

学 業 成 績

人 物

そ の 他
参 考 事 項

見 本

※印欄には、記入しないでください。

入学案内

1. 本校の沿革

本校は、昭和14年久留米高等工業学校が設立されたことに始まり、久留米工業専門学校、久留米工業短期大学（昭和33年設立）と変遷し、実践的技術者の養成という時代の要請を受けて、昭和39年に現在の久留米工業高等専門学校となりました。

平成5年4月には、九州で最初に専攻科が設置され、優れた教授陣と充実した設備を誇っています。

2. 教育理念

自立の精神と創造性に富み、広い視野と豊かな心を兼ね備えた社会に貢献できる技術者の育成

3. 各学科の教育目的・目標

○機械工学科

教育目的

ものづくりの精神を基本とし、機械技術者としての基礎能力や専門技術を修得し、創造性豊かで国際的視野に立った実践的技術者を育成する。

教育目標

機械技術者としての素養を備え、基礎な知識、技術を修得し、それらを活用できる能力を養成する。

○電気電子工学科

教育目的

先端技術であるエレクトロニクスとICT、及びこれらを支える電気エネルギーの専門知識を修得し、高度情報通信社会に貢献できる実践的、創造的電気電子技術者を育成する。

教育目標

電気電子技術者としての素養を備え、専門知識と技術を修得し、それらを総合的に活用できる能力を養成する。

○制御情報工学科

教育目的

制御、情報を中心とした幅広い専門知識を修得し、広い視野と豊かな創造性を備え、さまざまな産業分野において活躍できる実践的能力に優れた技術者を育成する。

教育目標

メカトロニクスや情報の分野で活躍できる技術者になるために必要な基礎的な知識、技術を修得し、それらを活用できる能力を養成する。

○生物応用化学科

教育目的

化学工業、バイオ工業に必要な基礎・専門知識及び技術者素養を修得し、個別の知識を複合化して使いこなし、社会に貢献できる実践的・創造的技術者を育成する。

教育目標

化学工業、バイオ工業に必要な専門知識、豊富な実験技術を修得し、環境に配慮し技術者倫理を守って、それらを課題解決及び企画立案に活用できる能力を養成する。

○材料システム工学科

教育目的

ものづくりの基礎となる工業材料の開発・設計・製造から利用、その後の寿命による破壊、リサイクルまでの材料に関する一連の専門知識を身につけ、社会の発展に貢献できる技術者を育成する。

教育目標

金属、セラミックス、高分子材料などに関する基礎的な知識や技術を修得し、それらを活用できる能力を養成する。

4. 修業年限

5年

5. 教育課程

科目名は、令和6年度の教育課程のものです。今後、変更する場合があります。

(1)一般科目

区分	科目名	科目名
必修科目	国語 1	英語 1
	国語 2	英語表現 1
	リテラシー実践	英語 2
	地理	英語表現 2
	歴史	英語 3
	公共	応用英語 1
	人文社会科学探求 1	応用英語 2
	人文社会科学探求 2	保健体育 1
	数学 1	保健体育 2
	数学 2A	保健体育 3
	数学 2B	生涯スポーツ 1
	数学 3A	生涯スポーツ 2
	数学 3B	美術
	物理	音楽
	化学 1	リベラルアーツ特論 1
	化学 2	リベラルアーツ特論 2
生物		
生物学 1		
地学		
	※備考 生 物：機械工学科、電気電子工学科、制御情報工学科、材料システム工学科 生物学 1：生物応用化学科 地 学：機械工学科、電気電子工学科、制御情報工学科、材料システム工学科 美 術：機械工学科、制御情報工学科、生物応用化学科、材料システム工学科 音 楽：電気電子工学科	
選択科目	第二外国語	中国語 韓国語 フランス語

(2)専門科目

区分	科 目 名				
	機械工学科	電気電子工学科	制御情報工学科	生物応用化学科	材料システム工学科
必 須 科 目	確率・統計	電気電子工学基礎	制御情報工学概論	生物学2	材料工学・情報処理入門
	応用数学1	電磁気学1	化学実験	基礎無機化学	情報リテラシー
	応用数学2	電磁気学2	応用物理1	酸塩基化学	情報処理1
	応用物理1	電磁気学3	応用物理2	基礎有機化学1	情報処理2
	応用物理2	電気回路1	応用物理実験	基礎有機化学2	応用数学1
	応用物理実験	電気回路2	応用数学1	物理化学1	応用数学2
	化学実験	電気回路3	応用数学2	物理化学2	応用数学3
	機械工学・情報処理基礎	半導体工学	確率統計	無機化学1	応用物理1
	安全工学と工業倫理	応用物理1	離散数学	無機化学2	応用物理2
	工業英語	応用物理2	信号処理	有機化学1	材料加工実習
	機械工学セミナー	確率統計	情報理論	有機化学2	図学
	図学	応用数学1	工業倫理と安全	高分子化学1	基礎設計製図
	機械製図1	応用数学2	製図	有機金属化学	応用設計製図・CAE
	機械製図2	電気機器工学1	加工実習	有機合成化学	電気電子工学概論
	CAD演習	電気機器工学2	機構学	高分子化学2	機械加工学
	機械製図3	パワーエレクトロニクス	CAD演習	機能有機材料	基礎材料化学
	機械設計製図	高電圧工学	機械工学概論	応用化学実験	セラミックス材料学1
	機械要素設計実験	電力発生工学	電気回路1	ポリマー工学	セラミックス材料学2
	機械設計法1	電力システム	電気回路2	生物有機化学	材料化学1
	機械設計法2	電力応用	電子回路	遺伝子・細胞工学	材料化学2
	機構学	機械工学概論	電磁気学	代謝工学	物理化学1
	工業力学	制御工学	パワーエレクトロニクス	生物学実験	物理化学2
	機械力学	情報リテラシー	半導体材料工学	バイオ工学	高分子材料学
	材料力学1	プログラミング1	物質工学概論	化学工学1	電気化学1
	材料力学2	プログラミング2	通信工学	化学工学2	電気化学2
	四力学演習	計算数理リテラシー	電子情報実験	機器分析	環境工学
	情報リテラシー	計算機アーキテクチャ	シーケンス制御	工業物理化学1	金属物理学1
	制御情報工学概論	論理回路	計測工学	工業物理化学2	金属物理学2
	制御工学	電子回路	制御工学1	機械工学概論	材料物性学1
	機械加工学	マイコン制御	制御工学2	電気電子工学概論	材料物性学2
	精密加工学	電気電子計測	ロボット工学	基礎溶液化学	材料力学
	品質管理	情報理論	制御工学実験	化学平衡論	塑性加工学
	機械加工実習1	情報インフラストラクチャー	情報処理基礎	酵素構造工学	材料組織学
	機械加工実習2	通信ネットワーク	プログラミング1	応用数学	材料強度学
機械加工実習3	技術社会の安全と倫理	プログラミング2	応用物理1	金属材料学1	
材料システム工学概論	電気施設管理	プログラミング3	応用物理2	金属材料学2	
流体工学	技術英語基礎	オブジェクト指向プログラミング	応用物理実験	融体加工学	
流体機械	システム工学	数値計算法	環境工学	材料評価学	
工業熱力学	電気電子CAD	データ構造とアルゴリズム	情報化学1	情報化学1	
伝熱工学	電気電子設計	データベース基礎	情報化学2	安全工学・工業倫理	
機械工学実験	電気電子材料	ソフトウェア工学	化学工学基礎	品質工学	
卒業研究	生物応用化学概論	オペレーティングシステム	情報処理演習	化学実験	
電気電子工学概論	化学実験	コンパイラ	創造化学実験	応用物理実験	
化学工学概論	応用物理実験	電子計算機基礎	分析化学実験	材料システム実験1	
	総合基礎演習	論理回路	基礎生物化学実験	材料システム実験2	
	電気電子演習1	デジタル回路設計	有機化学実験	材料システム実験3	
	電気電子演習2	計算機アーキテクチャ1	生物化学実験	材料システム実験4	
	電気電子演習3	計算機アーキテクチャ2	物化・化工実験	材料システム実験5	
	電気電子実験1	計算機ネットワーク	生物応用化学情報基礎	卒業研究	
	電気電子実験2	情報セキュリティ	品質・安全工学		
	電気電子実験3	データサイエンスと人工知能1	産業財産権・工業倫理		
	卒業研究	データサイエンスと人工知能2	卒業研究		
		創造プログラミング演習	工業英語		
		情報通信実験			
		卒業研究			
選 択 科 目	短期インターンシップ	短期インターンシップ	短期インターンシップ	科学技術史	短期インターンシップ
	半導体工学概論1	半導体工学概論1	半導体工学概論1	短期インターンシップ	半導体工学概論1
	半導体工学概論2	半導体工学概論2	半導体工学概論2	半導体工学概論1	半導体工学概論2
				半導体工学概論2	接合工学・複合材料
					金属熱処理論

6. 入学時に必要な経費

費 目	金 額	摘 要
入 学 料 (注1)	84,600円	納付期限：令和7年3年4日(火)
授 業 料 (注2)(注3)	前期分 117,300円	年額 234,600円
教科書代等 (注4)	約 70,000円	
その他諸経費	約 40,000円	
合 計	約 311,900円	

(注1) 入学手続後の入学料は返還しません。

(注2) 上記の納付金額は入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料が適用されます。

(注3) 1～3年生は、高等学校等就学支援金制度の対象となります。

(注4) 教育方法の改善により、教科書代等教材費が増額される場合があります。

(注5) 入学時に必要としませんが、4年生で工場見学旅行を行うので、3～4年生で別途11万円～18万円程度の積立が必要となります。

(注6) 入学後に学生用ノートパソコンが必要となります。詳細は、入学手続き時にご案内します。

7. 授業料支援

本校1～3年生については「高等学校等就学支援金」制度の対象となっており、受給のための申請を行っていただくことで「就学支援金」が支給されます。この就学支援金制度は、親権者の「市町村民税の課税標準額」×6%－「市町村民税の調整控除額」※1で計算される算定基準額によって支給額の審査が行われ、15万4500円未満の方は授業料全額相当分が支給されます。算定基準額が30万4200円以上の方は所得制限となり支給はありませんので、授業料の満額をご負担いただくことになります。

なお、就学支援金は直接の受取ではなく、納付する授業料から受給額が差し引かれます。

※1 課税地が指定都市の場合は、調整控除額に3/4を乗じる。

8. 入学料の免除及び徴収猶予制度

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者が死亡又は風水害等の災害を受ける等入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の全額又は半額を免除する制度があります。また、経済的理由等で納付期限までに納付が困難であり、かつ学業成績優秀と認められる場合は、徴収の猶予を許可する制度があります。

9. 独立行政法人日本学生支援機構奨学金制度

独立行政法人日本学生支援機構の規定に基づき、特に優れた学生であって経済的に修学が著しく難しいと認められる人に対して、選考の上、奨学金が貸与されます。詳細は日本学生支援機構ホームページをご確認ください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html>

10. 学生寮

本校敷地内に寄宿舎があります。

男子寮(4階建)は、1室1名用、2名用と3名用のあわせて140室、収容定員は、210名です。また女子寮(3階建)は、1室1名用と2名用あわせて22室、収容定員は30名です。

入寮に関しては、選考がありますのでご希望に添えない場合もあります。

費 目	月 額	摘 要
寄 宿 料	700円	1名部屋以外
	800円	1名部屋
給 食 費	約 30,000円	朝・昼・夕食付
光 熱 水 料 費 等	8,000円	エアコンのリース代を含む。
合 計	約 38,800円	

(注1)上記のほか、入寮時に入寮費1,000円が必要です。

(注2)上記の納付金額は、改定される場合があります。

11. 課外活動

本校では、勉学はもとより有意義な学生生活を送るため課外活動にも力を入れており、現在次のクラブがあります。

体 育 系 ク ラ ブ	剣 道 部	文 化 系 ク ラ ブ
陸 上 競 技 部	弓 道 部	英 会 話 部
水 泳 部	合 気 道 部	吹 奏 楽 部
バスケットボール部	ハ ン ド ボ ー ル 部	軽 音 楽 研 究 部
バレーボール部	ソ フ ト テ ニ ス 部	茶 道 部
サ ッ カ ー 部	サイクリング同好会	囲 碁 将 棋 部
ラ グ ビ ー 部	技 術 系 ク ラ ブ	美 術 部
テ ニ ス 部	自 動 車 部	新 聞 文 芸 部
卓 球 部	ロ ボ ッ ト コ ン テ ス ト 部	華 道 部
バドミントン部	プ ロ グ ラ ミ ン グ ラ ボ 部	写 真 部
硬 式 野 球 部	鳥 部	ピ ア ノ 同 好 会
柔 道 部		ダ ンス 同 好 会

12. 卒業後の進路

(1) 就職

卒業生の主な就職先

機 械 工 学 科	電 気 電 子 工 学 科	制 御 情 報 工 学 科	生 物 応 用 化 学 科	材 料 シ ス テ ム 工 学 科
本田技研工業	九州電力	NTTデータ	旭化成	アーレスティ
SUBARU	中部電力	NTTコムウェア	味の素	N O K
三菱重工業	J-POWER	NTT東日本	アステラス製薬	MHIソリューションズ
川崎重工業	サントリー	パナソニック	出光興産	京セラ
JR東海	パナソニックシステム	富士通	A G C	J X 金属
JR西日本	J A S M	日立製作所	E N E O S	昭栄化学工業
ファナック	エコミナルタジャパン	安川電機	小川香料	パナソニックシステム
安川電機	キャノンメディカルシステムズ	TOPPAN デジタル	花 王	TANAKA ホールディングス
東京エレクトロン	NTTグループ	トヨタ自動車九州	サントリーグループ	ディスコ
JAL エンジニアリング	ローム・アポロ	本田技研工業	三洋化成工業	東研サーモテック
富士フイルム	富士通グループ	九州電力	資生堂	東洋鋼鋳
ニコン	JR西日本	ダイキン	昭栄化学工業	DOMAサーモエンジニアリング
キヤノン	栄電舎	ラック	住友精化	日産自動車
セイコーエプソン	J A X A	チームラボ	第一三共グループ	日本精工
L I X I L	瞳オートメディアテクノロジ	メンバーズ	ダイキン工業	日本タングステン
久光製薬	N H K	F I X E R	大日精化工業	日本冶金工業
トヨタ自動車九州	国立印刷局	ブリヂストンソフトウェア	中外製薬	日之出水道機器
日本精工九州	西部ガス	I - P E X	東レ	三井金属鉱業
西部電機	西部電機	ソニーGM&O	東洋新薬	U B E
昭栄化学工業	住友電設	パナソニックシステム	三井化学分析センター	L I X I L

(2) 進学

本校には、平成5年度に設置された2年制の特例適用専攻科があり、機械・電気システム工学専攻、物質工学専攻の2専攻があります。専攻科は、高等専門学校における教育の上に、高度な研究開発や先端技術分野における先端的な技術を担い、広く産業の発展に寄与できる技術者を育成します。

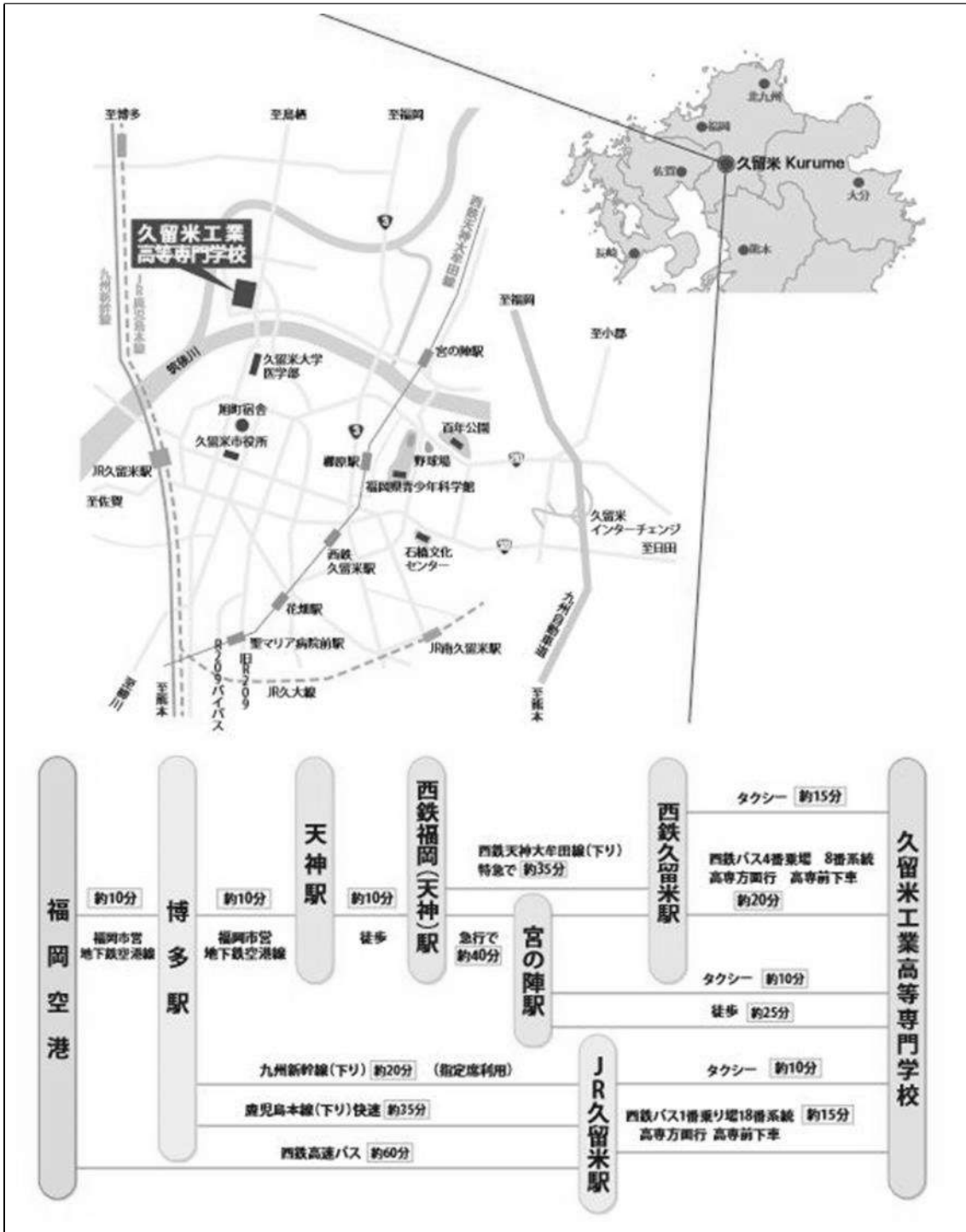
専攻科修了者は、大学改革支援・学位授与機構の一定の要件を満たせば学士の学位を取得でき、さらに専攻科修了後は、大学院へ進学することもできます。

また、大学の3年次への編入学制度があり、九州大学や九州工業大学をはじめ、国公私立大学へ編入学できます。

本校専攻科及び大学編入学合格状況

卒業年度		令和3	令和4	令和5	卒業年度		令和3	令和4	令和5		
大学等名					大学等名						
国立	本校専攻科	49	54	57	国立	滋賀大学			1		
	長岡技術科大学	1	5			神戸大学			3		
	豊橋技術科大学	9	12	9		広島大学	1		2		
	北海道大学	1				愛媛大学		1	1		
	室蘭工業大学	1				山口大学	1				
	東北大学	1	1			九州大学	9	6	6		
	筑波大学		3	1		九州工業大学	10	7	10		
	宇都宮大学			1		佐賀大学	11	4	5		
	千葉大学	2	2			長崎大学		1			
	東京農工大学			1		熊本大学	6	6	12		
	東京工業大学	1	1			鹿児島大学	1				
	新潟大学		1			公立	大阪府立大学		1		
	富山大学		1				山口東京理科大学	1	1		
	金沢大学			1			諏訪東京理科大学			1	
	群馬大学		1				東京都立大学	1		1	
	静岡大学	1					東京都市大学	1			
	私立	名古屋大学	1				私立	東京理科大学	1		
		名古屋工業学	1					上智大学	1		1
		京都大学		1				中央大学	1		
		京都工芸繊維大学		1							
大阪大学			1	2	合 計	113		111	115		
<small>・令和2年度以前に合格実績がある上記以外の国立大学等</small> <small>岩手大学、秋田大学、茨城大学、山形大学、東京大学、東京海洋大学、お茶の水女子大学、信州大学、埼玉大学、横浜国立大学、山梨大学、岐阜大学、福井大学、三重大学、奈良女子大学、和歌山大学、岡山大学、鳥取大学、島根大学、徳島大学、高知大学、長崎総合科学大学、宮崎大学、琉球大学、モンゴル科学技術大学 等</small>											

久留米工業高等専門学校位置図



受験に関する問い合わせ先

久留米工業高等専門学校 学生課 教務係

住 所 〒830-8555
福岡県久留米市小森野一丁目1番1号

電 話 0942-35-9315 (学生課直通)
0942-35-9316 (")

FAX 0942-35-9319

ホームページ <https://www.kurume-nct.ac.jp>

